



浜松いなさJCT～豊田東JCT

開通10周年



はじめに

2026年2月に新東名高速道路(浜松いなさJCT～豊田東JCT)が
開通から10周年をむかえます

新東名高速道路（以降、新東名）の浜松いなさJCT～豊田東JCT間は、静岡県浜松市から愛知県豊田市を結ぶ延長約55kmの高速道路で、新東名（海老名南JCT～浜松いなさJCT）や伊勢湾岸自動車道（以降、伊勢湾岸道）、新名神高速道路（以降、新名神）と一体となって東京圏～名古屋圏～大阪圏を結ぶ東西交通の大動脈となる高速道路ネットワークです。

東名高速道路（以降、東名）と並行し東西軸のダブルネットワークを構築することでリダンダンシーが確保され、東西方向の安定的な高速道路ネットワークを形成しています。また、交通が集中していた東名の愛知県内の交通を新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）に分散することで、円滑な交通の実現に寄与しています。

□新東名高速道路の開通の経緯



目次

新東名高速道路の概要

概要

路線概要

交通量の推移

渋滞緩和・事故減少

3
4
5

産業

高速バスによる円滑な移動支援

地域の工業発展への支援

物流業界への支援

6
7
8

観光

観光振興

9

地域交流

沿線地域の活性化

10

救急

救急医療圏域の拡大

11

迂回機能

集中工事などの迂回路

12

展望

今後の展望

13

TOPIC

自動運転への取り組み

14

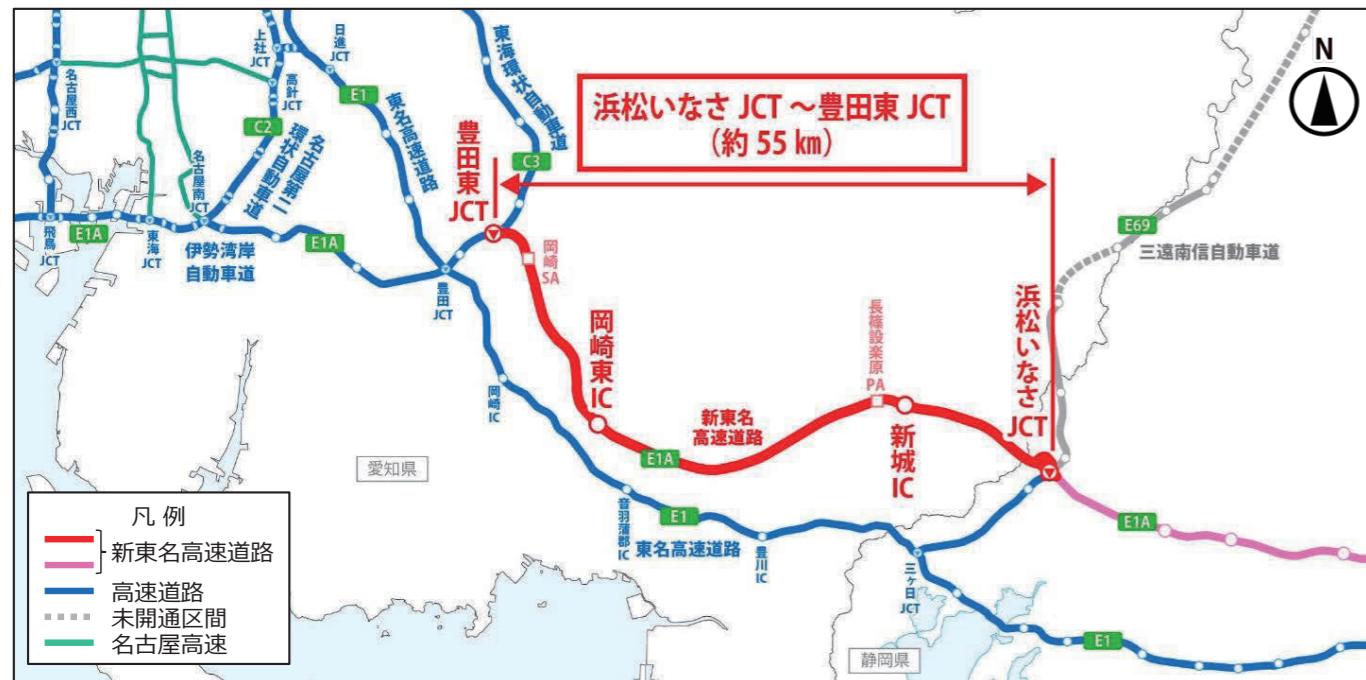
路線のあゆみ

新東名高速道路 (浜松いなさJCT~豊田東JCT)は 開通10周年

新東名(浜松いなさJCT~豊田東JCT)は静岡県浜松市と愛知県豊田市を結ぶ延長約55kmの高速道路です。

新東名(御殿場JCT~浜松いなさJCT)とあわせて広域的な高速道路ネットワークを形成し、地域間移動時間の短縮に伴い地域経済の発展を支えています。さらに新東名(浜松いなさJCT~豊田東JCT)沿線地域において、地域産業、観光、地域交流、救急医療等への効果をもたらしています。

路線名	新東名高速道路 (第二東海自動車道横浜名古屋線)
区間	静岡県浜松市浜名区引佐町東黒田~愛知県豊田市岩倉町
延長	55.2km
道路規格	暫定:第1種第2級 設計速度100km/h
車線数	暫定4車線(完成6車線)



開通以降累計約1.6億台が利用

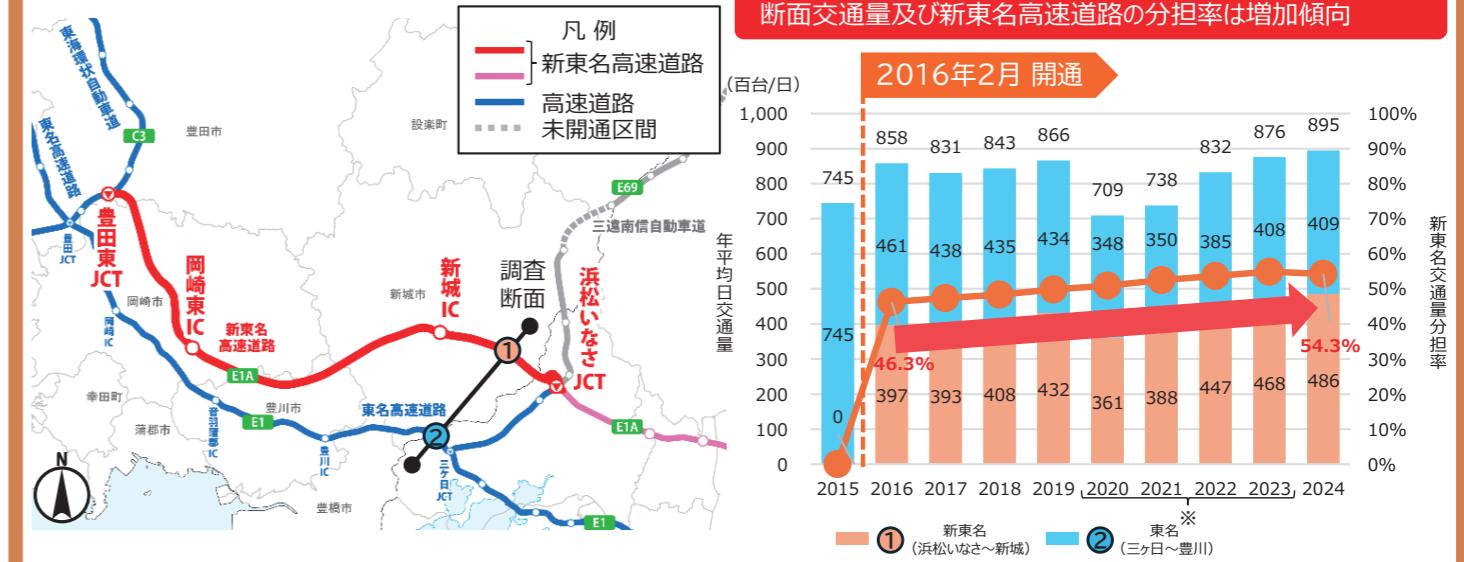
■交通量の推移

新東名(浜松いなさJCT~豊田東JCT)は開通以降、2020年から新型コロナウイルスの影響による利用減少があったものの年間利用台数は着実に増加し、開通後約10年の累計で約1.6億台が利用しています。

並行する東名とダブルネットワークを形成し、断面交通量は増加、新東名の分担率も年々高くなっています。



口新東名高速道路・東名高速道路の分担率



新東名・東名高速道路の渋滞量89%減少、事故件数34%減少

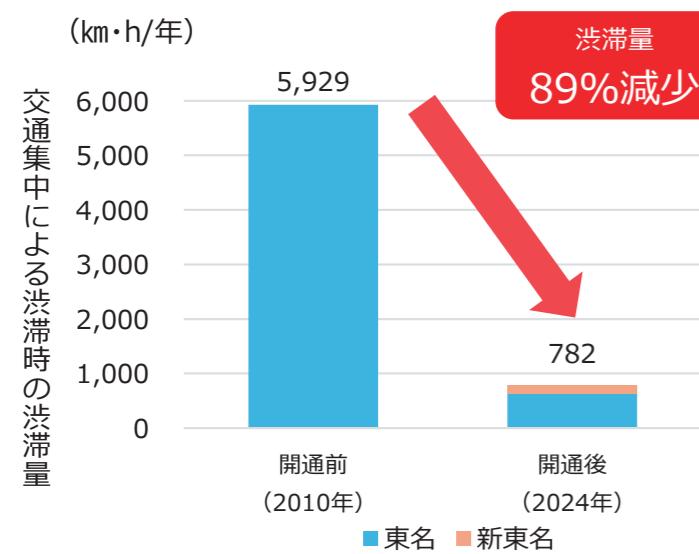
■渋滞量・交通事故の減少

新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）の開通により、開通前に頻発していた東名（音羽蒲郡IC～岡崎IC間）の渋滞が緩和し、新東名・東名で発生する渋滞量及び交通事故件数が大幅に減少しました。渋滞緩和に伴い新東名・東名における定時性確保、安全性向上に貢献しています。

□東名高速道路（音羽蒲郡IC～岡崎IC間）の交通状況の変化



□新東名・東名高速道路の渋滞量の変化

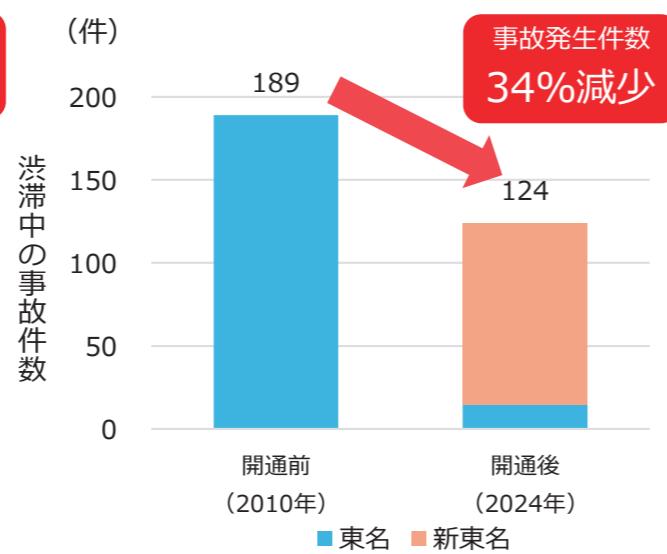


※東名高速道路（音羽蒲郡IC～岡崎IC間）、新東名（新城IC～岡崎東IC）交通集中により発生した渋滞における渋滞量

※渋滞量とは高速道路の渋滞状況を示す指標で下記の式で算出される
渋滞量(km·h)=発生した渋滞の最大渋滞長(km)×渋滞発生時間(h)÷2

開通前は、2011年10月21日から東名高速道路（音羽蒲郡IC～豊田JCT間の一部）を渋滞・交通事故対策として車線幅や路肩部分を狭めて車線を引き直し、暫定的に片側3車線で運用していたため、2010年を採用しました。
新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）開通により2016年2月13日に暫定運用を終了し2車線に戻りました。

□新東名・東名高速道路の事故件数の変化



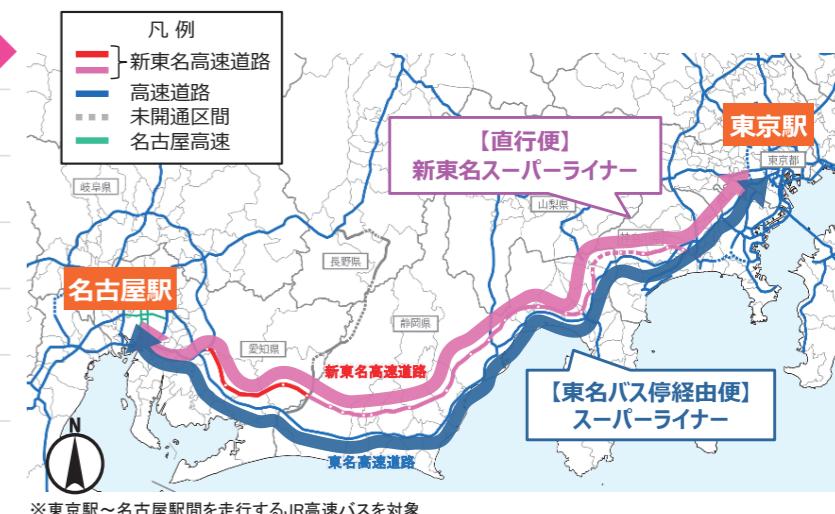
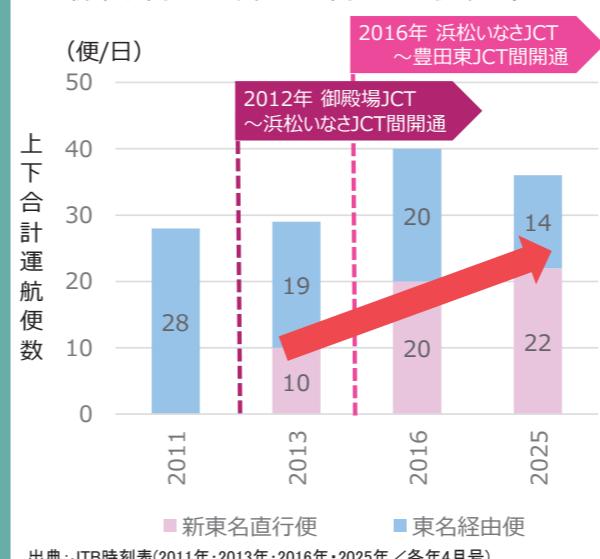
※東名高速道路（音羽蒲郡IC～岡崎IC）、新東名高速道路（新城IC～岡崎東IC）における事故件数

新規高速バス運行開始により地域交流を促進

■高速バスの利便性向上

2012年の新東名（御殿場JCT～浜松いなさJCT）の開通を契機として、東京～名古屋間を結ぶ新東名を利用した高速バス直行便が新設されました。2016年の新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）開通以降、直行便の運航便数が増加しており利用者ニーズが高まり、利便性が向上しています。また、2016年7月に新城市～名古屋間を往復する高速乗合バスの運行が開始され、東三河地域と名古屋市内への新たな交通手段が創出されました。

□新東名高速道路経由の高速バス便数の変化



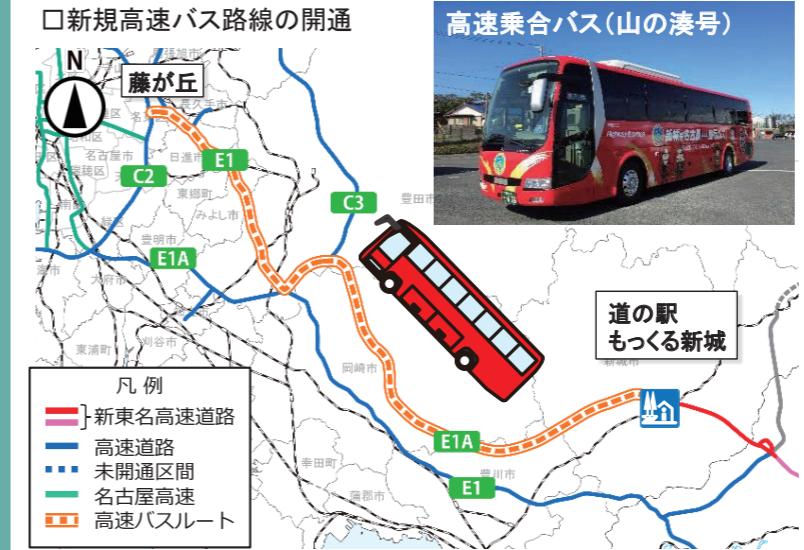
□バス会社からの声

- 東京～名古屋間の直行便である新東名スーパーイナーが浜松いなさJCT～豊田東JCTを運行するようになりました。
- さらに、事故などの異常時において、地理に不安のある一般道への迂回機会が減少することで、運転者、運行管理者ともに心理的な負担が大きく軽減されました。



出典: 2020.9 NEXCO中日本ヒアリング調査

□新規高速バス路線の開通



□新城市役所からの声

- 新東名高速道路新城ICの開通により、新城市～名古屋市・長久手市間の直通の高速バスの運行が開始し、電車を利用して名古屋へ行く場合と比べて、乗り換えがなく、楽に行けるようになりました。
- 名古屋東部の大学への通学の足が確保されたことで、大学に通いやすくなりました。



出典: 2025.9 NEXCO中日本ヒアリング調査

沿線地域の製造品出荷額等が約1.4倍

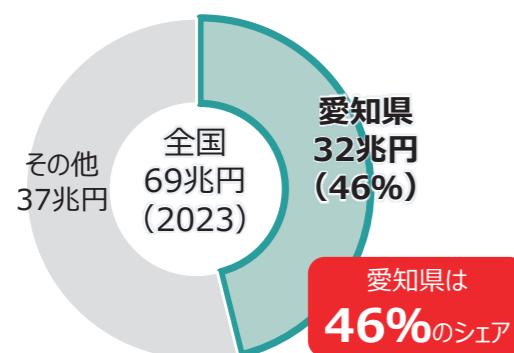
■地域の工業の発展を支援

新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）の沿線市では、新規の企業立地や事業拡大がみられ、沿線市の製造品出荷額等が約1.4倍に増加しました。特に、自動車関連産業を含む輸送用機械器具製造業の製造品出荷額等は愛知県が

全国シェアの46%を占め、新東名開通後1.4倍に増加し、自動車関連産業の発展に貢献しています。

あわせて、工業団地の開発や新規の企業立地が進み、沿線地域の雇用の増加にも貢献しています。

□輸送用機械器具製造業の製造品出荷額等のシェア



□豊田市役所からの声

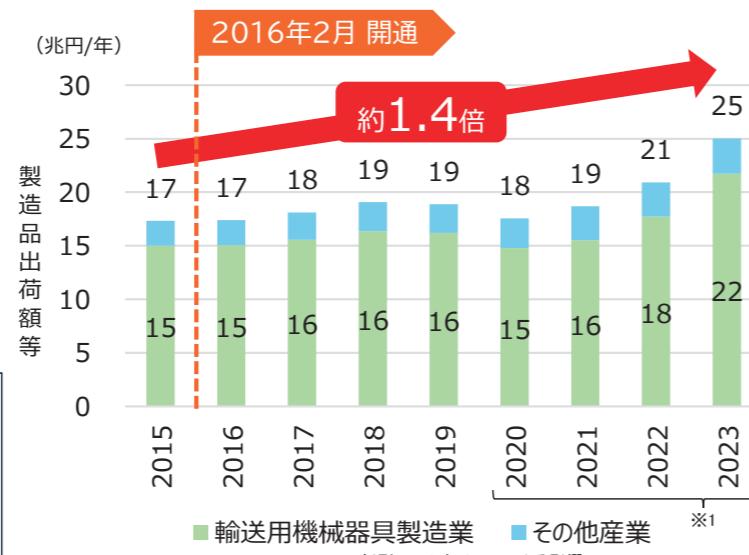
○本市の製造業出荷額は全国1位で、約90%が自動車関連です。新東名高速道路の開通により、BCP対策やアクセス性が向上し、新規の企業立地を後押ししています。昨年は自動車関連以外の企業も新たに進出しました。

□岡崎市の製造業従業員数の推移



出典: 2025.9 NEXCO中日本ヒアリング調査

□沿線市町村の輸送用機械器具製造業および製造品出荷額等の推移



□岡崎市役所からの声

○岡崎東IC周辺では、敷地面積3,000m²以上の企業（製造業・物流系企業）による立地が進んでいます。開通前から操業していた企業による事業所への再投資が行われています。



○岡崎東IC周辺で新規立地または既存事業所の拡張により約140人の雇用者増加がありました。

□新城市役所からの声

○新東名高速道路の開通により、新城IC近くに新たな工業団地が造成され新規企業が進出しました。その結果新たな雇用が創出されました。



出典: 2025.9 NEXCO中日本ヒアリング調査

物流効率化・生産性向上を支援

■物流業界への支援

新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）開通後、沿線に物流施設の進出が増加し、物流事業の生産性向上に貢献しています。

近年のトラックドライバー不足の中、2019年から「ダブル連結トラック」の導入が開始し、新東名は運行路線に指定され、長篠設楽原PAにはダブル連結トラック用の駐車マスを備えるなど、効率的な物流を支援しています。



□企業団地・工業団地の立地状況及びダブル連結トラックの対象路線



□物流事業者の声

○岡崎東IC付近に新倉庫を建設し、現在、数カ所に分散保管している製品を集約、仕分け作業を行い主な納入先への効率的な配達体制を構築しました。

○本社営業所（物流事業者）のすぐ近くに新城ICが完成して、ドライバーの労働時間短縮に非常に助かっています。

出典: 2025.9 NEXCO中日本ヒアリング調査

□ダブル連結トラック



□ダブル連結トラックの運行企業数、許可台数の推移



出典: 国土交通省 社会資本整備審議会 第24回物流小委員会 資料より作成

新たな観光需要を創出

■地域の観光産業を支援

新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）沿線地域の観光施設の多くは山間部に位置しており、観光施設へのアクセスは自動車が主要な交通手段になるため、名古屋方面や静岡方面からの観光アクセスの支援となっています。沿線地域の観光入込客数は開通後増加傾向にあり「道の駅もつくる新城」の観光入込客数は開通前の約1.2倍まで増加しました。また、新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）に設置されたNEOPASA岡崎は開通以来延べ約46百万人もの観光客の訪問があり、愛知県内の観光利用者数第3位※になっています。

※出典: 愛知県「観光レクリエーション利用者統計(2023年)」

□観光資源と観光入込客数(道の駅もつくる新城)



※2020～2023年の観光客入込数の減少は新型コロナウイルスの影響
出典: 愛知県「観光レクリエーション利用者統計」

□新城市役所からの声

○コロナ禍明け以降、国指定名勝・天然記念物の「乳岩及び乳岩峡」や「阿寺の七滝」をはじめ、滝やキャンプ場に人が押し寄せるようになり、歴史に加え自然の観光地へ観光客が増加しました。



出典: 2025.9 NEXCO中日本ヒアリング調査

NEOPASA 岡崎

2016年～2023年で
延べ約46百万人が利用



出典: 2025.9 NEXCO中日本ヒアリング調査

□岡崎市役所からの声

○当該区間開通と同時にオープンした「NEOPASA岡崎」は、大規模な商業施設として、高速道路利用者だけでなく一般道からも利用できる「ぶらっとパーク」を通じて、沿線地域からの集客に寄与しています。
○地元特産品の販売や有名飲食店の誘致により、高い売上を記録し、地域経済に貢献しています。



沿線地域が活性化し 大型ショッピングセンター立地が約1.3倍

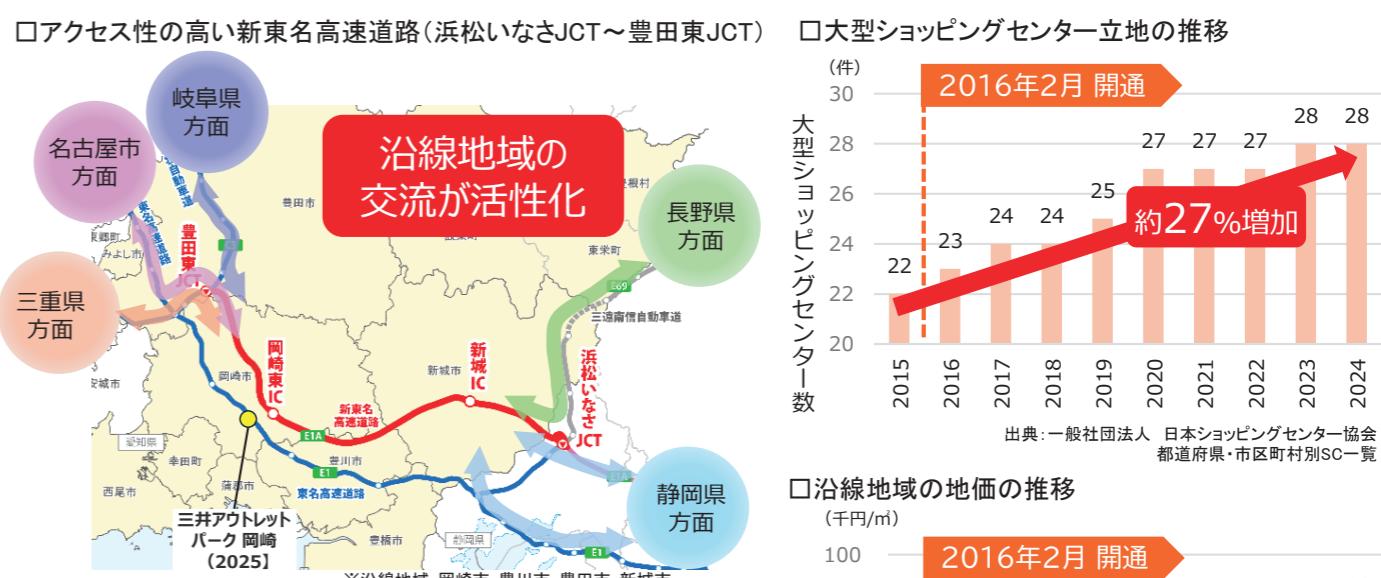
■地域の活性化を支援

新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）の開通により、沿線地域から高速道路へのアクセスが向上したため、沿線地域において企業の新規立地や事業拡大が図られ、地域の魅力が高まり平均地価は上昇しました。また、大型ショッピングセンターの立地が進み、地域の活性化を支援しています。

新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）は伊勢湾岸道、東海環状自動車道、三遠南信自動車道と接続し、広域交通のアクセス性が高く、沿線に様々な産業等が集中してきています。

さらに、2025年11月に岡崎東IC付近に三井アウトレットパーク 岡崎が開業し、地域への様々な効果が期待されます。

□アクセス性の高い新東名高速道路(浜松いなさJCT～豊田東JCT)



□沿線地域からの声

○奥三河全域への来客が増えた。（新城市商業関係者）
○名古屋圏への買い物など、大都市圏へ観光に行きやすくなった。（新城市道路関係者）
○旅行者の利便性向上につながり、本市へ来訪しやすくなった。（豊田市観光関係者）



出典: 2025.9 NEXCO中日本ヒアリング調査

□三井アウトレットパーク 岡崎が開業(2025年11月)□事業者からの声



○新東名「岡崎東IC」、東名「音羽蒲郡IC」からも至近の交通利便性の高い立地状況を活かし、施設を開業いたしました。開業後、様々な地域のお客様にお越しいただいております。
○交通利便性が高い立地による自動車での来館を見込み約3,800台の駐車場（一部従業員用）を完備。キッズパークやドッグランなどを有し、ペット連れやファミリーにも優しく自動車での多くの来館を見込んでいます。



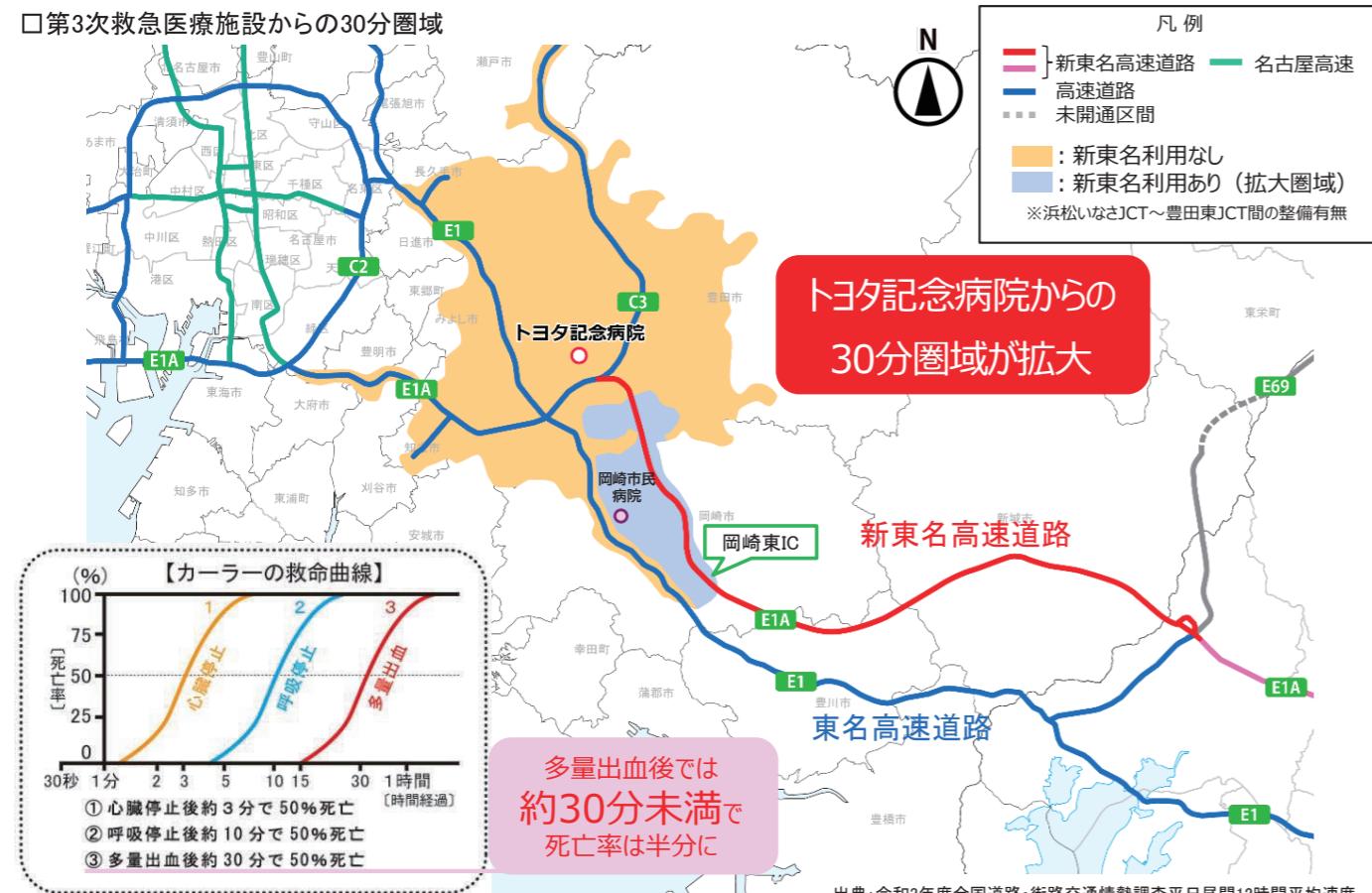
出典: 2025.11 NEXCO中日本ヒアリング調査

30分圏域カバー人口が約1.8万人増加

■救急医療圏域の拡大

新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）開通により、第三次救急医療施設であるトヨタ記念病院への30分圏域が岡崎東IC周辺まで拡大し約1.8万人増加しました。

新たな搬送ルートの形成により、沿線地域への救急医療サービスを支援しています。

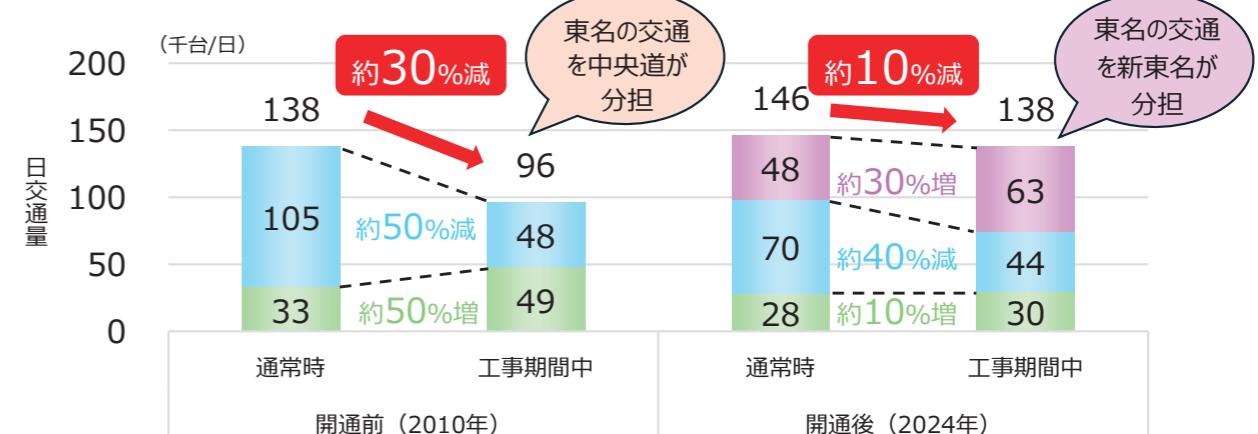


東西軸のダブルネットワーク化による移動信頼性の確保

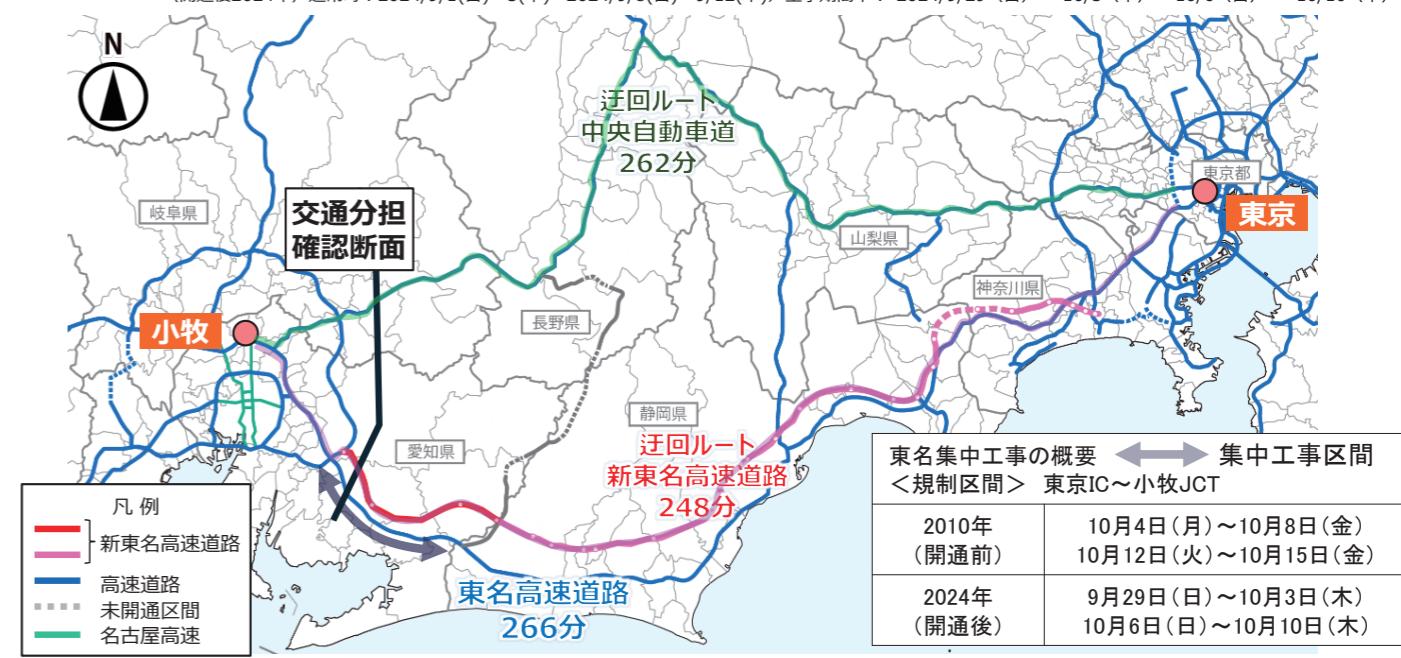
■迂回機能の発揮

新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）開通により、東名（三ヶ日JCT～豊田JCT）の代替路が確保され、東西方向への移動に対する信頼性が向上しました。また、東名の集中工事による広域迂回（中央自動車道経由（以降、中央道））が減少しました。迂回ルートが中央道から新東名に変化し平均14分所要時間が短縮しました。

□東名高速道路集中工事時の交通分担の変化



参照データの期間: (開通前2010年) 通常時: 2010/9/27(月)～10/2(金) / 工事期間中: 2010/10/4(月)～10/8(金)・10/12(火)～10/15(金)
(開通後2024年) 通常時: 2024/9/1(日)～5(木)・2024/9/8(日)～9/12(木) / 工事期間中: 2024/9/29(日)～10/3(木)・10/6(日)～10/10(木)



□物流事業者の声

○東名工事時に、新東名に迂回可能となり、ドライバーの運転時間や拘束時間が短縮されています。
○新東名開通前は、東名集中工事時に中央道回りで迂回していましたが、開通後は新東名を利用でき、迂回時の所要時間の大幅な短縮によって、運行経費の削減にもつながっています。

出典: 2020.10 NEXCO中日本ヒアリング調査

今後の展望

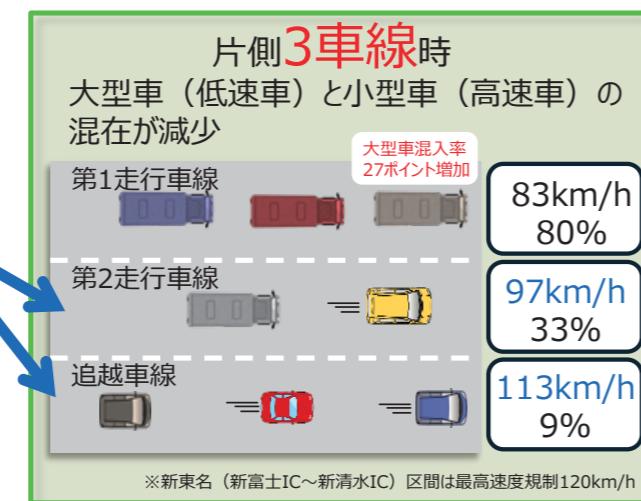
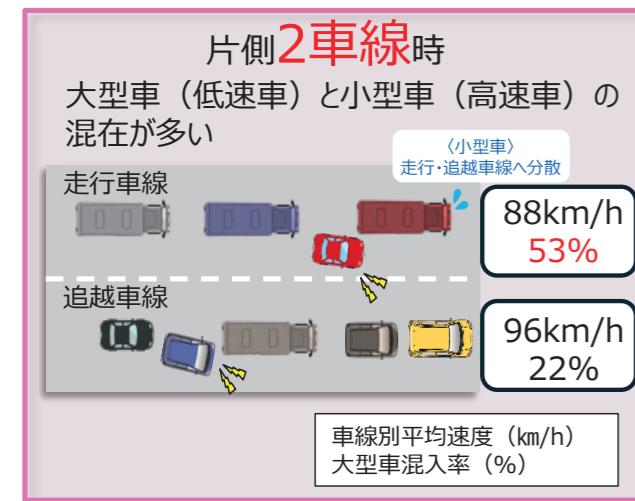
■6車線化

新東名（御殿場JCT～浜松いなさJCT）は2020年12月に6車線化が完成しており、片側2車線時と比べて速度差のある車両が分散され、大型車と普通車の輻輳が少なくなることで円滑な走行環境の形成、交通事故の削減が期待されます。新東名（浜松いなさJCT～豊田東JCT）においても6車線化を望む声が多数あります。

□新東名高速道路の車線数



□新東名高速道路における車両の分散傾向



□6車線化を期待する声



- 2車線よりも3車線の区間のほうが渋滞もなく、ストレスフリーで運転ができ、非常に快適に走れます。
- 3車線区間の方が車両が分散されるのでストレスが少なく、トラック同士の追い抜きになった場合でも、乗用車は追越車線から追い抜いてくれるので安心です。

出典：2020.10 NEXCO中日本ヒアリング調査

自動運転の実現に向けた取り組み

■自動運転の実現に向けた実証実験の実施

建設中区間

2024年5月13日～7月26日の間、新東名高速道路の建設中区間（新秦野IC～新御殿場IC間の静岡県内）で参加企業10団体と路車協調実証実験を実施しました。



路上障害情報の後続車への提供の実験状況



遠隔監視、操作の実験状況

供用中区間

現在、供用中の新東名高速道路（駿河湾沼津SA～浜松SA）で自動運転車優先レーンを活用した自動運転トラックの実証実験を関係省庁と連携して実施中です。

①合流支援情報提供システム

自動運転車の本線合流を支援する情報提供システムの整備



出典：経済産業省

②先読み情報提供システム

自動運転車の円滑な走行（事前の車線変更など）を支援する情報提供システムの整備
既存のETC2.0設備を活用した実証を開始



被合流 工事規制 落下物
※速度
出典：PhotoAC 出典：国土交通省

③道路、交通整理

AIカメラや車両データを活用し落下物などの早期自動検知

出典：NEXCO東日本



自動運転車優先レーンの実証実験初日の様子（実験で使用される自動運転トラック）

路線のあゆみ

西暦	和暦	新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT）のあゆみ		世の中の出来事
1989	平成元年2月	第二東海自動車道横浜東海線 基本計画決定		
1991	平成3年12月	第二東海自動車道横浜東海線 長泉沼津～東海間の整備計画決定		
1996	平成8年12月	第二東海自動車道横浜東海線 海老名市～秦野市、御殿場市～長泉町間の整備計画決定		
2001	平成13年11月		11月	全国でETCサービス開始
2005	平成17年10月		10月	日本道路公団の民営化
2006	平成18年3月	第二東海自動車道横浜東海線 事業許可・機構協定締結		
2010	平成22年6月		6月	高速道路無料化社会実験
2011	平成23年8月	道路名称が『新東名高速道路』に正式決定	3月	東日本大震災発生
2012	平成24年4月	新東名高速道路（御殿場JCT～浜松いなさJCT）、清水連絡道（清水JCT～新清水JCT）、引佐連絡道路（三ヶ日JCT～浜松いなさJCT）が開通		
2016	平成28年2月	新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT）開通	5月	伊勢志摩サミット開催
2018	平成30年1月	新東名高速道路（海老名南JCT～厚木南IC）開通		
	平成30年8月	新東名高速道路（御殿場JCT～浜松いなさJCT）6車線化事業許可		
2019	令和元年3月	新清水JCTで中部横断自動車道と接続		
		新東名高速道路（厚木南IC～伊勢原JCT）開通		
2020	令和2年3月	新東名高速道路（伊勢原JCT～伊勢原大山IC）開通		
2020	令和2年12月	新東名高速道路（御殿場JCT～浜松いなさJCT）6車線化完成		
2021	令和3年4月	新東名高速道路（新御殿場IC～御殿場JCT）開通	7月	2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催
2022	令和4年4月	新東名高速道路（伊勢原大山IC～新秦野IC）開通		
		新東名高速道路（御殿場JCT～浜松いなさJCT）開通10周年		
2026	令和8年2月	新東名高速道路（浜松いなさJCT～豊田東JCT）開通10周年		

NEXCO中日本公式WEBサイト

通行料金など高速道路に関する各種情報をご確認
いただけます。

<https://www.c-nexco.co.jp/>



i Highway中日本（アイハイウェイ中日本）

24時間高速道路の道路情報を確認できます。

出発時間、走行ルート、休憩などの走行計画にお役立て
いただき、安全・安心・快適に高速道路をご利用ください。

<https://www.c-ihighway.jp/>
(PC、携帯、スマホ共通)



NEXCO中日本お客さまセンター

0120-922-229 24時間年中無休
(通話料無料)

IP電話など一部の電話からはご利用できない場合があります。
その場合は052-223-0333（通話料有料）におかけください。

日本道路交通情報センター 最寄りの情報センターから
道路交通情報を入手できます

携帯専用・PHSのお客さまは#8011へ
固定電話のお客さまは以下の番号へ

全国共通ダイヤル 050-3369-6666

24時間年中無休（通話料有料）

<https://www.jartic.co.jp/>

お電話はおかげ間違いのないようご注意ください。

ハイウェイテレホンの文字情報が、WEBサイトで
ご覧いただけます。

<https://c-nexco.highway-telephone.jp/> (携帯電話専用サイト)



「みちラジ」による交通情報

高速道路を走行中のお客さまの位置
情報をもとに、渋滞・事故・通行止め
や所要時間などを、スマートフォン
に音声でプッシュ通知によりお知
らせする情報通信アプリです。

iPhone
ご利用の方

Android
ご利用の方

道路緊急ダイヤル

高速道路などを利用中に「故障車」や「落下物」、「道路の損傷」などを見ついたら、
『#9910』道路緊急ダイヤル（通話料無料）にお電話ください。
交通事故の通報は警察（110番）へ